

## 第4章 計画の将来的な枠組み

### 1 日常生活圏域の枠組み

#### (1) 日常生活圏域の概要

第3期以降の市町村介護保険事業計画においては、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、市町村内を日常生活圏域に分けることとしています。

日常生活圏域の設定については、地理的条件、人口、交通事情、その他社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設の整備状況等を総合的に勘案し、保険者ごとに定めることになっています。

人口規模等からみると、小郡市の日常生活圏域は2圏域程度と考えられるものの、小郡市の現状や地域包括支援センターの公平中立な運営の確保等の面を踏まえ、小郡市では第5期計画に引き続き、市全体を1つの生活圏域と設定することとします。

なお、アンケートやヒアリングの結果、または地域包括ケアシステムの推進や多種多様なニーズに応えるために、日常生活圏域のあり方を検討していきます。

#### <日常生活圏域の概要>

	面積	総人口	高齢者人口	高齢化率	世帯数
圏域1（小郡市全域）	45.5 Km <sup>2</sup>	59,503 人	14,502 人	24.4%	22,987 世帯

資料：平成26年住民基本台帳（10月1日現在）（面積は平成22年国勢調査）

ただし、地域密着型サービスのうち、小規模多機能型居宅介護事業所の整備については、地域による偏りなどを回避する目的から、中学校区（5区）をそれぞれの生活圏域として設定します。

#### <【参考】 第5期までに整備された施設>

中学校区	施設名	所在地
大原中学校区	ふれあいの家 あずま野	小郡2486
立石中学校区	集いの家 さなぼり	井上516-1
三国中学校区	ひまわりの郷 小郡	横隈367-2
小郡中学校区	いこいの森 さち	寺福童949-40
宝城中学校区	ひまわりの郷 宝城（仮称）	八坂489-1

## 2 将来推計

### (1) 被保険者数の推計

＜被保険者数の推計値＞

単位：人

	実績値		推計値		
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
第 1 号被保険者	13,879	14,328	14,883	15,255	15,569
65～74 歳	7,091	7,384	7,653	7,779	7,852
75 歳以上	6,788	6,944	7,230	7,476	7,718
第 2 号被保険者 (40～64 歳)	19,970	19,835	19,761	19,633	19,534
計	33,849	34,163	34,644	34,888	35,103

資料：第 6 期介護保険事業計画サービス見込み量ワークシート（基準日：各年 10 月）

※平成 26 年度のデータは最新の報告値

## (2) 要介護（支援）認定者数の推計

## ＜要介護（支援）認定者数の推計値＞

単位：人、%

	実績値		推計値		
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
要支援 1	421	509	661	824	1,006
構成比	19.4	22.2	26.7	30.7	34.3
要支援 2	343	360	341	329	334
構成比	15.8	15.7	13.8	12.3	11.4
要介護 1	418	427	448	466	494
構成比	19.3	18.6	18.1	17.4	16.8
要介護 2	333	333	340	346	354
構成比	15.4	14.5	13.7	12.9	12.1
要介護 3	234	247	256	265	273
構成比	10.8	10.8	10.3	9.9	9.3
要介護 4	257	269	268	265	267
構成比	11.8	11.7	10.8	9.9	9.1
要介護 5	163	151	163	185	209
構成比	7.5	6.6	6.6	6.9	7.1
計	2,169	2,296	2,477	2,680	2,937

資料：第6期介護保険事業計画サービス見込み量ワークシート（基準日：各年10月）

※要介護（支援）認定者数は第1号・第2号被保険者を合わせた数値

## ＜第1号被保険者の要介護認定率の推計値＞

	実績値		推計値		
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
要介護認定率	15.8%	15.8%	16.6%	17.6%	18.9%

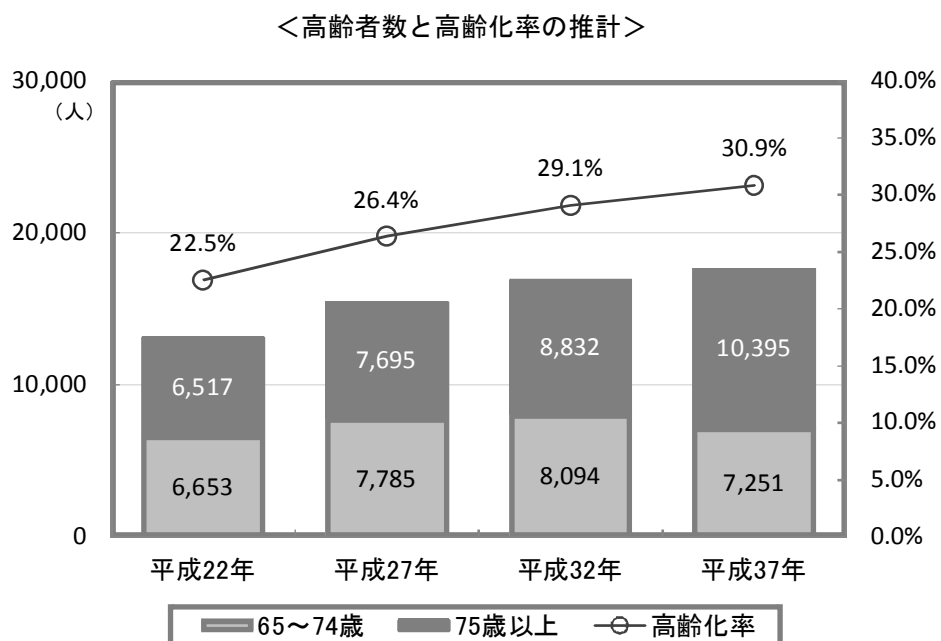
資料：第6期介護保険事業計画サービス見込み量ワークシート（基準日：各年10月）

### 3 中・長期推計

#### (1) 高齢者数と高齢化率の推計

前期高齢者（65～74歳）では平成32年にピークとなっていますが、後期高齢者（75歳以上）では平成37年まで増加を続けています。

高齢化率をみると、平成37年には30.9%となっています。



資料：国立社会保障・人口問題研究所

## (2) 被保険者数の推計

被保険者数の推計結果をみると、平成32年度には前期高齢者数と後期高齢者数が同程度になっていますが、平成37年度には後期高齢者数の方が多くなっています。

## &lt;被保険者数及び認定率の推計値&gt;

単位：人

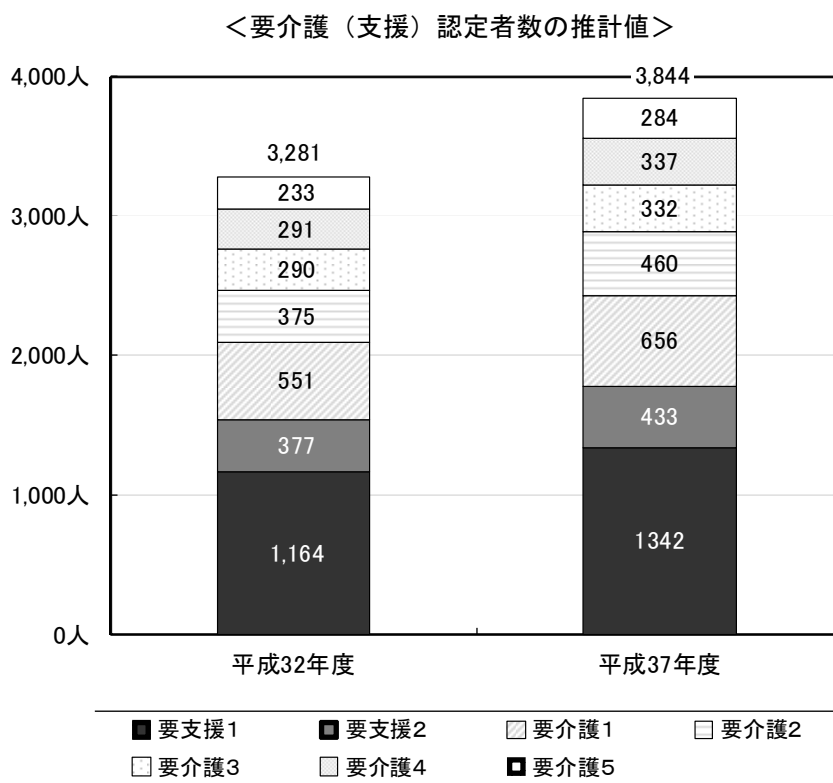
	推計値	
	平成32年度	平成37年度
第1号被保険者	15,988	16,765
65～74歳	7,979	7,336
75歳以上	8,009	9,429
第2号被保険者(40～64歳)	19,450	18,811
計	35,438	35,576

	推計値	
	平成32年度	平成37年度
要介護認定率	20.5%	22.9%

資料：第6期介護保険事業計画サービス見込み量ワークシート

### (3) 要介護（支援）認定者数の推計

要介護（支援）認定者数の推計結果をみると、平成37年度では、要支援1～要介護1の合計が2,431人（63.2%）となっており、軽度者が過半数を占めています。

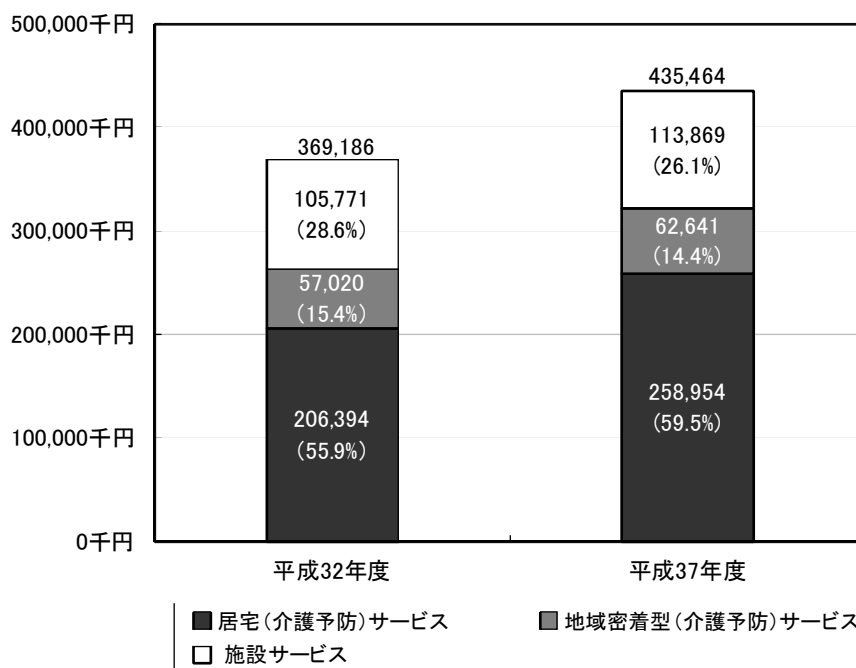


資料：第6期介護保険事業計画サービス見込み量ワークシート

#### (4) 各サービス給付月額額の推計

各サービスの給付月額額の推計結果をみると、平成32年度には369,186千円、平成37年度には435,464千円となっています。

<各サービス給付月額額の推計値>



資料：第6期介護保険事業計画サービス見込み量ワークシート